

各関係機関の長 殿

長崎大学先導生命科学研究支援センター  
教員選考委員会委員長 吉浦 孝一郎

長崎大学放射線総合センターテニユア・トラック助教候補者の  
推薦について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本センターでは下記のとおり専任助教候補者を公募することになりました。

本センターは、松田 尚樹教授（センター長）と助教（本公募）で構成され、本学における放射線及びその防護に関する教育・指導・助言、センター施設の共同利用による放射線を用いた教育研究の推進及び支援、並びに高度被ばく医療支援センターにおける線量評価の統括が求められております。

つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学・機関関係者に周知いただくとともに、適任者の推薦についてお取り計らいくださるようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 応募の条件

- (1) 第1種放射線取扱主任者試験に合格し、センターの放射線取扱主任者として法的に選任され、R I等規制法に基づく放射線防護と施設運営を遂行できること
- (2) 学部及び大学院における放射線教育（講義及び実習）を担当できること
- (3) 博士の学位を有し、放射線生物・防護学領域における研究を遂行できること
- (4) 原子力・放射線災害時及びその平時の訓練・研修において線量評価業務を遂行できること

2. 採用予定日 令和4年2月1日以降（選考状況による）

3. 待遇・勤務形態

- ・テニユア・トラック助教（テニユア・トラック期間 5年）  
※長崎大学における教育職員のテニユア・トラック制に関する規程による
- ・専門業務型裁量労働制（みなし労働1日7時間45分）
- ・年俸制適用 ※長崎大学の年俸制を適用する職員の給与に関する規程による
- ・科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律（法律第63号）第15条の2による労働契約法の特例該当者

4. 提出書類

- (1) 履歴書〔別紙様式1〕
- (2) 業績目録〔別紙様式2〕
- (3) 業績一覧〔別紙様式3〕
- (4) 学術論文別刷（全論文について別刷を提出願います。）※選考終了後返却します
- (5) 外部資金及び加入学会等〔別紙様式4〕
- (6) 現在までの研究・放射線管理業務概要及び放射線生物・防護学分野（アイソトープ実験施設）の業務に関する抱負〔別紙様式5〕
- (7) 推薦状（様式は問いません。）

なお、推薦状を除くすべての提出書類について、紙に印刷したものではなく、電子媒体にて長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当（[syo\\_med@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:syo_med@ml.nagasaki-u.ac.jp)）宛に提出しても差し支えありません。ただし、本学の定めるところによりメールにより受け取れる容量が5MBまでとなっておりますので、これ以上の容量となる場合はお手数ですが7.に記載の問い合わせ先までご連絡願います。また、上記メールアドレスに書類の提出があった場合は、本件事務担当者から必ず返信をいたしますので、返信がない場合にもお手数ですが7.に記載の問い合わせ先へご連絡願います。

5. 締切日 令和3年11月30日（火）17時必着

6. 提出先

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課

先端生命科学支援センター教員選考委員会委員長 吉浦 孝一郎 宛

(長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当 気付)

提出書類は、封筒の表に「放射線総合センター教員応募書類在中」と朱書し、書留便で送付して下さい。なお、紙で提出される場合も、業績目録〔別紙様式2〕については、Word形式ファイルを長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当 (syo\_med@ml.nagasaki-u.ac.jp) 宛に電子メールでも別途提出してください。その際、連絡がとれる電話番号も併記してください。

7. 本件に関する問い合わせ先

長崎大学生命医科学域・研究所事務部総務課人事担当

TEL 095-819-7165 (直通) FAX 095-819-7166

E-mail syo\_med@ml.nagasaki-u.ac.jp

8. 附記

書類選考後、教育・研究・研究支援等に関してプレゼンテーションと面接を行うことがあります。プレゼンテーション・面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自でご負担をお願いします。

※ 長崎大学は全学で敷地内禁煙となっており、受動喫煙から学生と教職員を守るために、喫煙する方の採用は見送らせていただいております。なお、採用後の禁煙を誓約していただける場合は、この限りではありません。

加えて、長崎大学の方針として、男女共同参画推進の観点から、公正な評価に基づき選考過程で能力が同等とみなされた場合は、女性を積極的に登用します。

1. 履 歴 書 (様式1)

- (1) 履歴のうち給与関係は省いて下さい。
- (2) 履歴の空白部分には説明をつけて下さい。
- (3) 学歴の欄には、高等学校卒業以降大学卒業、大学院修了まで記入して下さい。
- (4) 学位の欄には取得年月日及び授与された大学名も記入して下さい。
- (5) 職歴(研究歴を含む。)には、所属教室、研究部門、診療部門(科)などを記入して下さい。
- (6) 職歴には、外国出張等(研究や教育目的で1回あたり2週間以上の渡航滞在歴(移動日を除く)が対象)も記入してください。
- (7) 【教養・学部】最近3年間(期間：2019年度～2021年度)に担当した授業、実習内容を具体的に記入してください。  
【大学院】最近3年間(期間：2019年度～2021年度)に担当した大学院担当科目及び年間時間数を記入してください。参考資料(シラバス等)がある場合は、お送りください。

2. 業 績 目 録 (様式2)

次の区分・順序で現在から過去の順に発表年次を記載して下さい。

- (1) 著書・原著・総説・学内紀要・プロシーディング・学会発表に区分し、この順序で記載して下さい。
- (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記入し、本人の部分にアンダーラインを付して下さい。
- (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌、Ibidなどとせずに誌名を記入して下さい。
- (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載して下さい。
- (5) 最新のサイエンス サイテーション インデックス (S C I) に採用されている雑誌は論文番号の左側に○印を付け、インパクト ファクター (2020年版, J C Rから引用すること) を記載してください。
- (6) 国内学会については、特別講演、シンポジウム等、国際学会については、一般演題を含め、全ての発表分を記載して下さい。

3. 業 績 一 覧 (様式3)

- (1) 業績のまとめを記入して下さい。

4. 学 術 論 文 別 刷

- (1) 全論文について別刷を提出願います。ただし、紙媒体で提出する場合の著書については、表紙と分担部分のコピーでも差し支えありません。
- (2) 未印刷の論文については、その原稿又はそのコピーに掲載受理の承諾書を添付して下さい。
- (3) 別刷は、業績目録(様式2)の番号を別刷に記載のうえ、順番に並べて提出して下さい。なお、電子媒体で提出する場合は、ファイル名に番号を記載し提出してください。

5. 外 部 資 金 及 び 加 入 学 会 等 (様式4)

- (1) 外部資金の獲得状況について、様式に沿って記入してください。代表者の場合は総額を、分担者の場合は総額の下部に本人が獲得した研究費を括弧書きで示してください。(様式4-1)
- (2) 特許の取得状況、学会等での受賞状況(課題名を含む)及び加入学会(会名、役職がある場合は役職名)を記入してください。(様式4-2)

6. 現在までの研究・放射線管理業務概要及び放射線生物・防護学分野(アイソトープ実験施設)の業務に関する抱負(様式5)

- (1) 2000字以内にまとめて記入して下さい。

7. 推 薦 状 (様式は問いません。)

- (1) 推薦者あるいは問い合わせのできる方の氏名及び連絡先も記載してください。

8. そ の 他

様式については、添付している様式自体を使用せず、同様の様式をワープロ等で作成したものを使用して差し支えありません。ただし、大きさはA4版にして下さい。

なお、様式中の各項目の幅は、記載内容の多少により適宜変更して差し支えありません。

また、所定の様式は、本学ホームページ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/info/career/index.html>)「教職員採用情報」からダウンロードしてください。